

わたしたちの「街」の未来を考えよう！ 意見交換・オープンハウスの開催概要について

「地域整備方針」の見直しにあたり、各地域の街づくりの進捗状況の報告やこれからの“街”についてご意見をうかがうために開催した意見交換・オープンハウスの開催概要を示します。

1. 意見交換

(1) 開催概要

【日時、会場、参加者】

地域	日時	会場	参加者
世田谷	令和5(2023)年 11月12日(日) 午後1時30分～ 3時30分	世田谷文化生活情報センター セミナールームA・B	6名
北沢	11月25日(土) 午前10時～正午	北沢タウンホール スカイサロン	20名
玉川	11月19日(日) 午後2時～4時	玉川台区民センター 1・2階会議室併合	18名
砧	11月11日(土) 午後2時～4時	成城ホール 集会室	19名
烏山	11月11日(土) 午前10時～正午	粕谷区民センター 多目的室	13名
	11月16日(木) 午後6時30分～ 8時30分	上北沢区民センター 多目的室	8名

(2) 周知方法等

- 周知方法 区(おしらせ、ホームページ、メールマガジン、SNS(X(旧Twitter)、Facebook)、
チラシ掲示(各総合支所、二子玉川分庁舎、まちづくりセンターなど)、
その他町会や街づくり協議会などへ情報提供、
一般財団法人せたがやトラストまちづくり(メールマガジン、メーリングリスト)
- 募集内容 各地域に在住・在勤・在学の方を対象に事前申し込み制で40名程度を募集
- 申込方法 東京都共同申請・届出サービス、せたがやコール

(3) 意見交換の方法

区から、都市整備方針の策定以降に各地域で進めてきた街づくりの取組みなどを説明し、その後、少人数のグループに分かれて、お住まい、お勤めなどで利用する区内の身近な街について、「最近よくなったと感じる場所とその理由」、「最近気になる場所とその理由」、「こうなったらいいなと思う姿とその理由」を「ふせん」にご記入いただきました。

ご意見は地域のマップや模造紙に貼り出し、グループ内で共有した上で、全体で共有しました。また、意見交換に対するご意見・ご感想等を、アンケートシートにご記入いただきました。

(4) 各地域の意見の概要

世田谷地域



- ・良くなった、良いなと思う場所については、北沢川緑道、烏山川緑道、蛇崩川緑道といった地域内の3つの緑道が挙げられ、その理由はランニングや散歩が楽しい、みどりを楽しむことができるなど利用しやすく環境が良いことが挙げられた。
- ・補助26号線や三太通りなど、道路整備により地域の安全性が高まったことや、三軒茶屋駅周辺に関する意見が多く、「良くなった」「気になる」両面ありつつも関心の高さがうかがえた。
- ・最近気になる、もっと良くなったらいい場所とその理由については、特に多くの意見が集中した場所はなく、密集市街地の改善に関する内容や施設の老朽化に関する意見、世田谷沿線で空き家が目立つなどの意見が複数挙げられた。
- ・こうなったらいいなという意見には、空き家や畑の活用、歴史資源を教育に活用するなど、今あるものを地域の資源として捉えて、街づくりに活かしていくアイデアが出された

北沢地域



- ・小田急線沿線（東北沢～下北沢～世田谷代田駅間）では、鉄道の地下化に伴い3駅をつなぐ通路が整備され、駅間の歩行者ネットワークが向上し、合わせて各種商業施設や広場等の整備が進むなど、地域の新たな街の魅力が発信されており、評価・関心が高かった。一方で、増える来街者と自転車・自動車との錯綜、ゴミや騒音の問題、隣接する住環境への影響など、新たな課題も生じている。
- ・現在連続立体交差事業が進められている京王線沿線については、開かずの踏切や街の転換期における現状課題、整備後の期待や不安の声が多数挙げられた。その上で、鉄道沿線で多くみられるようになった事業用地の暫定利用についての意見や、京王線沿線についても小田急線での取組みを参考できないかと住民間で意見を交わす場面もあった。
- ・そのほかに、豪徳寺への外国人観光客が増えており、周辺の住環境への配慮や、駅からの外国語案内の整備、強化の必要性についての意見等も挙げられた。

玉川地域



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由については、尾山台や桜新町などの歩きやすく活気がある商店街や、駒沢はらっぱプレーパークや玉川中町公園、二子玉川公園等の個性的な公園が立地していることなどのほか、今後拡張が予定される公園に対する期待の声も挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所とその理由については、国分寺崖線のみどりや多摩川の生物の生息環境が失われていること、景観にそぐわない色彩の集合住宅が建築されていること、用賀一丁目や瀬田交差点の危険な交差点では、ハードとソフトの両面からの交通安全対策などが必要であることなどが挙げられた。
- ・比較的都市基盤が整っている玉川地域では、街が更に快適に過ごしやすくなることを望む意見や、区と区民や事業者が連携して進める街づくりに関する意見などが挙げられた。

砧地域



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由として、ウルトラマン広場（祖師ヶ谷大蔵駅前）などの駅前拠点が整備されてきていることや、砧公園や野川沿いでみどり環境が保全されていること、子育て世帯の増加などが挙げられた。また、富士山が見える眺望など、地域の特徴的な風景についても意見が挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所、こうなったらいいなと思う姿とその理由として、宅地の細分化等により良好な住環境が失われていること、国分寺崖線の擁壁の老朽化による崩落を危惧する意見や、成城学園駅前の広場整備の一層の推進や地域内の道路や交差点の改善を求める意見が挙げられた。
- ・そのほかに、長期的な課題に対して区民と行政が議論できる場を求める意見なども挙げられた。

烏山地域

【粕谷区民センター】



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由については、補助54号の整備により人も車も移動しやすくなったこと、団地の建て替えによって公園やみどりが生まれていること、北烏山の寺町や緑地にまとまったみどりが残っていることなどが挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所、こうなったらいいなと思う姿とその理由については、南北方向の道路ネットワークが弱いことや、住民によるみどりの管理を求める意見などが挙げられた。
- ・全体を通して、京王線の高架化に伴う通過交通への対処やみどりの保全など、直近の課題への解決だけでなく長期的な街づくりの視野をもった計画づくりを望む意見が挙げられた。

【上北沢区民センター】



- ・良くなった、良いなと思う場所とその理由については、地域住民による様々な活動・イベント、地域に開かれた場所づくりの取り組み、団地の建替えによりきれいになった街並みなど魅力的な場所があることが挙げられた。
- ・もっと良くなったらいい場所、こうなったらいいなと思う姿とその理由については、鉄道による南北方向の交通ネットワークが弱いことや、歩道がないなど危ない道や、夜暗くて怖い道があるなど安全・快適な移動に関する意見などが挙げられた。
- ・意見交換を通し、烏山地域には、区民主体の取り組みによる魅力的な場所が多くあり、こうした取組・場所のつながりづくりが必要といった意見が挙げられた。

3. オープンハウスの開催概要

(1) 開催概要

地域	日時	会場
世田谷	令和5(2023)年 11月12日(日) 午前10時~午後4時	世田谷文化生活情報センター セミナールームA・B
	11月13日(月)~11月17日(金) 午前9時~午後5時	第三庁舎1階ロビー
	11月21日(火)、12月4日(月) 午前10時~午後4時	若林公園
北沢	11月25日(土) 午後2時~6時	北沢タウンホール 1階ロビー
	11月27日(月)~12月1日(金) 午前9時~午後5時	
玉川	11月19日(日) 正午~午後4時	玉川台区民センター 1・2階会議室併合
	11月20(月)、11月22日(水)、 11月24日(金) 午前10時~午後3時	玉川総合支所 コミュニティ広場
	11月21日(火) 午後3時~8時	玉川区民会館 せせらぎホール
砧	11月7日(火) 午後1時~8時	喜多見東地区会館
	11月11日(土) 午後2時~8時	成城ホール 集会室
	11月20日(月) 午前9時30分~午後4時30分	成城ホールホワイエ
烏山	10月28日(土) 午後1時~4時	烏山区民センター
	10月29日(日)~11月30日(木) 午前8時30分~午後10時	

(2) 周知方法等

周知方法 区(おしらせ、ホームページ、メールマガジン、SNS(X(旧Twitter)、Facebook) 広報板)、チラシ掲示(各総合支所、二子玉川分庁舎、まちづくりセンターなど)、その他町会や街づくり協議会などへ情報提供、
一般財団法人せたがやトラストまちづくり(メールマガジン、メーリングリスト)

募集内容 事前申込み不要、当日自由参加

(3) オープンハウスの方法

来場者に、展示パネルを用いて前回の都市整備方針の改定以降に各地域で進めてきた街づくりの取組みなどを説明し、「良くなった、良いなと思う場所や意見」、「最近気になる場所や意見」などについて、聞き取りやふせんに記入する等の方法でご意見をいただいた。

また、オープンハウスに対するご意見・ご感想等を、アンケートシートにご記入いただいた。

(4) 各地域の意見の概要

世田谷地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、三軒茶屋にキャロットタワーができて便利になったことや補助128号線の整備により移動がしやすくなったこと、松陰神社通り商店街におしゃれなお店が増えたことなどが挙げられた。
- ・最近気になる、もっと良くなるという場所や意見として、農大通りなどの人が多い通りでの歩きづらさに関する意見や電線・電柱の地中化を望む意見、太子堂などの建物の密集したエリアでの災害時の不安、防犯性や防災性の観点から空き家への不安などが挙げられた。
- ・そのほかに、すでにある地区計画を時代に合わせて見直す視点の必要性や、ハード整備の成果を継承しつつソフト面を中心にしたまちづくりへのシフトなど、これからの世田谷区の街づくりへの期待も挙げられた。

北沢地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、小田急線の地下化に伴い整備された小田急線上部の施設や駅舎、駅前と茶沢通りをつなぐアクセス道路、また、うめとぴあやまもりやまテラス、さくら花見堂といった新たに整備された施設が挙げられた。また、体操や散歩などのアクティビティができる北沢川緑道も挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、京王線の踏切がなかなか開かないこと、道路が狭く建物が密集している、ブロック塀があるなど災害時に不安があるエリアのほか、下北沢駅・桜上水駅・代田橋駅の周辺では生活者向けの店舗等が少ないという意見が挙げられた。
- ・そのほかに、事業が進む京王線沿線や小田急線沿線では、これまでの良さを残した街づくりへの期待も挙げられた。

玉川地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、二子玉川公園、等々力溪谷のみどりや野毛町公園の拡張整備への期待感などの公園関連、二子玉川駅周辺や尾山台駅周辺、桜新町駅周辺の商店街のにぎわい、主要な道路は概ね歩道が整備され移動しやすいことなどが挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、多摩川付近での水害時の避難に関する不安や、身近な公園の不足、前述以外の商店街の活力の低下、危険な交差点や住宅地の通過交通など交通安全に関する不安などが挙げられた。
- ・そのほかに、大井町線の立体交差化への期待や地域全体について南北の移動が困難であることなどが挙げられた。

砧地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、成城の桜並木やイチョウ並木、祖師谷のケヤキ並木、宇奈根の桜並木などの日常風景の中の豊かなみどりや、祖師ヶ谷大蔵駅前広場が整備されたことなどが挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、喜多見地区での屋敷林をはじめとするみどりの減少や、都道 11 号線や荒玉水道道路で歩道が狭く歩行が危険な箇所があること、宇奈根や砧などで空き家がみられることなどが挙げられた。
- ・そのほかに、神社や公園などへの出発地として駅周辺での歴史を感じられるような雰囲気づくり、生垣が多い街並み、テーブルやイスがある歩いて楽しめる街になるとよいなどの意見が挙げられた。

烏山地域



- ・良くなった、良いなと思う場所や意見として、補助 5 4 号線の整備により渋滞がなくなり通行しやすくなったことや、SETAGAYA Qs-GARDEN ができたことでランニングや子どもと遊べる場所ができたことなどが挙げられた。
- ・最近気になる場所や意見として、千歳烏山駅周辺で、自動車、自転車、歩行者が多いが、安全に通りを渡れる横断歩道や信号が少ないこと、京王線の踏切がなかなかあかないことや高架化への期待、地域全体について南北への移動が困難であることなどが挙げられた。